

原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課
平成 26 年 5 月 2 日現在

1. 運転または建設中の発電所（設備容量 運転中：13 基 計 1128.5 万 kW、建設中：1 基 計 28.0 万 kW）

項目 発電所名		現状	利用率・稼働率 (%)		発電電力量 (億 kWh)	
			平成 26 年度	運開後累計	平成 26 年度	運開後累計
日本原子力発電(株)	1号機	定期検査中 (H23. 1. 26~未定)	0. 0	61. 4	0. 0	847. 3
			0. 0	63. 8		
敦賀発電所	2号機	定期検査中 (H23. 8. 29~未定)	0. 0	69. 5	0. 0	1,922. 9
			0. 0	69. 6		
日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (停止中)	(H22. 5. 6 10:36 原子炉起動、H22. 5. 8 10:36 臨界)			
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H22. 11. 24~未定)	0. 0	49. 3	0. 0	638. 0
			0. 0	51. 4		
美浜発電所	2号機	定期検査中 (H23. 12. 18~未定)	0. 0	58. 7	0. 0	1,075. 2
			0. 0	60. 1		
	3号機	定期検査中 (H23. 5. 14~未定)	0. 0	65. 7		
			0. 0	66. 3	0. 0	1,780. 2
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H22. 12. 10~未定)	0. 0	61. 3		
			0. 0	62. 2		
	2号機	定期検査中 (H23. 12. 16~未定)	0. 0	68. 0		
			0. 0	68. 5		
大飯発電所	3号機	定期検査中 (H25. 9. 2~未定)	0. 0	75. 6	0. 0	1,748. 6
			0. 0	75. 5		
	4号機	定期検査中 (H25. 9. 15~未定)	0. 0	80. 1		
			0. 0	79. 7		
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H23. 1. 10~未定)	0. 0	64. 4	0. 0	1,838. 6
			0. 0	64. 8		
	2号機	定期検査中 (H23. 11. 25~未定)	0. 0	65. 3		
			0. 0	65. 8		
高浜発電所	3号機	定期検査中 (H24. 2. 20~未定)	0. 0	77. 3	0. 0	1,726. 7
			0. 0	76. 6		
	4号機	定期検査中 (H23. 7. 21~未定)	0. 0	76. 7		
			0. 0	76. 2		
		合計	0. 0	67. 7	0. 0	21,474. 1
			0. 0	66. 3		

(注) 利用率・稼働率・電力量は平成 26 年 4 月末現在、累計は営業運転開始以降。また、利用率・稼働率は四捨五入、電力量は切り捨て。

$$\text{(上段) 設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\text{(下段) 時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

2. 各発電所の特記事項（5月2日時点）

（1）運転中のプラント

発電所名	特記事項
敦賀1号機	第33回定期検査中（H23. 1. 26 ～ 未定） ・発電停止（H23. 1. 26 0:00） ・原子炉停止（H23. 1. 26 5:22）
敦賀2号機	○一次冷却材中の放射能濃度上昇 ・発電停止（H23. 5. 7 17:00） ・原子炉停止（H23. 5. 7 20:00） 第18回定期検査中（H23. 8. 29 ～ 未定）
美浜1号機	第25回定期検査中（H22. 11. 24 ～ 未定） ・発電停止（H22. 11. 24 10:30） ・原子炉停止（H22. 11. 24 12:25）
美浜2号機	○A-加圧器スプレッドグランドリークオフ流量増加 ・発電停止（H23. 12. 8 3:15） ・原子炉停止（H23. 12. 8 4:00） 第27回定期検査中（H23. 12. 18 ～ 未定）
美浜3号機	第25回定期検査中（H23. 5. 14 ～ 未定） ・発電停止（H23. 5. 14 11:00） ・原子炉停止（H23. 5. 14 12:59）
大飯1号機	第24回定期検査中（H22. 12. 10 ～ 未定） ・発電停止（H22. 12. 10 10:00） ・原子炉停止（H22. 12. 10 11:25） ・原子炉起動（H23. 3. 10 19:00）、臨界（H23. 3. 11 0:40） ・調整運転開始（H23. 3. 13 11:00） ・発電停止（H23. 7. 16 19:48） ・原子炉停止（H23. 7. 16 20:53） C-蓄圧タンク圧力の低下のため停止
大飯2号機	第24回定期検査中（H23. 12. 16 ～ 未定） ・発電停止（H23. 12. 16 16:00） ・原子炉停止（H23. 12. 16 18:35）
大飯3号機*	第16回定期検査中（H25. 9. 2 ～ 未定） ・発電停止（H25. 9. 2 23:00） ・原子炉停止（H25. 9. 3 1:06）
大飯4号機*	第15回定期検査中（H25. 9. 15 ～ 未定） ・発電停止（H25. 9. 15 23:00） ・原子炉停止（H25. 9. 16 1:33）
高浜1号機	第27回定期検査中（H23. 1. 10 ～ 未定） ・発電停止（H23. 1. 10 10:03） ・原子炉停止（H23. 1. 10 12:20）
高浜2号機	第27回定期検査中（H23. 11. 25 ～ 未定） ・発電停止（H23. 11. 25 23:02） ・原子炉停止（H23. 11. 26 2:26）
高浜3号機*	第21回定期検査中（H24. 2. 20 ～ 未定） ・発電停止（H24. 2. 20 23:00） ・原子炉停止（H24. 2. 21 3:50）
高浜4号機*	第20回定期検査中（H23. 7. 21 ～ 未定） ・発電停止（H23. 7. 21 23:00） ・原子炉停止（H23. 7. 22 2:08）

*：平成25年7月8日の新規規制基準施行に伴い、同日、関西電力は原子力規制委員会に原子炉設置変更許可申請書等を提出した。

(2) 建設中のプラント

発電所名	特記事項
もんじゅ	設備保全対策 (H24. 4. 2 ~)

(3) 廃止措置中のプラント

発電所名	特記事項
原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)	廃止措置中 (H20. 2. 12 ~) ・カランドリアタンクおよび重水冷却系のトリチウム除去作業実施中 (H21. 9. 2 ~) ・重水浄化系のトリチウム除去作業実施中 (H24. 2. 27 ~) ・劣化重水貯槽、重水貯槽等のトリチウム除去作業実施中 (H25. 8. 26 ~)

3. 燃料輸送実績 (平成 26 年 4 月 9 日 ~ 5 月 2 日)

< 新燃料輸送 >

発電所名	概要
大飯 4 号機	新燃料集合体 30 体を原子燃料工業(株)より受け入れ (4 月 15 日)
大飯 4 号機	新燃料集合体 38 体を原子燃料工業(株)より受け入れ (4 月 21 日)

< 使用済燃料輸送 >

なし

4. 低レベル放射性廃棄物輸送実績 (平成 26 年 4 月 9 日 ~ 5 月 2 日)

発電所名	概要
高浜発電所	青森県の日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターに、充填固化体 1,880 本 (輸送容器 235 個) を搬出 (4 月 28 日 高浜発電所出港)

(参考)

1. 記者発表実績（平成 26 年 4 月 9 日～5 月 2 日）

年月日	番号	発表件名
H26. 4. 15	3	大飯発電所 4 号機の新燃料輸送について
H26. 4. 21	4	大飯発電所 4 号機の新燃料輸送について
H26. 4. 22	5	高浜発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について

2. 主な出来事（平成 26 年 4 月 9 日～5 月 2 日）

年月日	概要
H26. 4. 17	知事は、菅内閣官房長官と面談し、新エネルギー基本計画の推進に当たり、国民の理解と信頼の下で揺るぎなく実行すること、エネルギーベストミックスを明確化すること、もんじゅを国際的な研究開発拠点として位置付け、研究の成果をあげること、使用済核燃料対策協議会を設置し、新たな地点の可能性について検討することおよび廃炉へ向けて国が最大限の支援を行うこと等を要請した。
	知事は、下村文部科学大臣と面談し、新エネルギー基本計画の推進に当たり、もんじゅを国際的な研究拠点と位置付け、研究の成果をあげること、県民・国民が信頼できる研究組織となるよう国が責任を持って指導・監督すること、本県における原子力エネルギーの研究開発機能の充実を図ることおよびエネルギー教育を一層充実させること等を要請した。
	知事は、茂木経済産業大臣と面談し、エネルギー政策として国民理解の促進と計画の実行、エネルギーベストミックスの明確化、使用済核燃料の中間貯蔵、電力システム改革への対応およびエネルギー教育を一層充実させること、原子力安全・防災対策として原子力災害制圧道路の早期整備を図ること、原子力立地地域の振興として廃炉への国の対応や、電源三法交付金制度の充実強化を行うこと、エネルギー研究開発拠点化計画の推進および日本海側における LNG 関連インフラの整備・多角化を図ること等を要請した。
H26. 4. 21	杉本副知事は、原子力規制委員会森本次長と面談し、新エネルギー基本計画の推進に当たり、原子力規制体制の検証・改善を行うこと、実効性ある原子力防災・避難体制を確立すること、本県嶺南地域の原子力規制事務所の組織・人員体制を増強し、立地地域における原子力規制体制の充実強化を行うこと等を要請した。
H26. 4. 30	西川知事は、総合資源エネルギー調査会原子力小委員会放射性廃棄物ワーキンググループ第 11 回会合に出席し、放射性廃棄物の減容化・低毒化について、国が思い切った資金と人材を投入し、国際的な研究拠点として研究の成果を挙げることに、使用済み燃料の中間貯蔵を含めた廃棄物問題について、「使用済核燃料対策協議会」を早急に設置し、消費地の分担と協力の下で新たな地点の可能性の具体的な検討を開始すべきであること、最終処分の推進体制について、政府の実行体制を強化し、最終処分に関する基本方針、計画の改定、科学的見地に基づいた地点選定等、今後の道筋をはっきりと示す必要があることを述べるとともに、政治的なパワーを持って腹を据えて実行しなければ、問題は解決しないと指摘した。